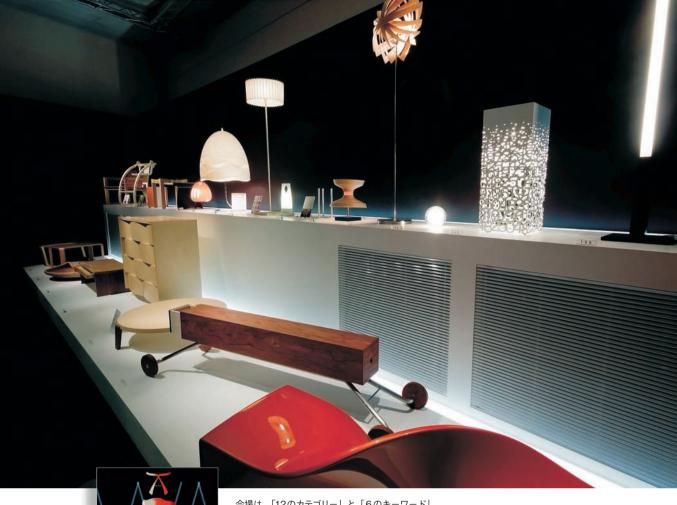




柳宗理のバタフライスツールから最新モ



会場は、「12のカテゴリー」と「6のキーワード」にしたがってセクション別にわかりやすく展示。 「家具」のセクション(手前)から「あかり」のセクション(奥)を見る。左は展覧会のポスター

## 対立概念を調和、融合させる デザインの力

パリ日本文化会館で2008年10月22日の精神」展が欧州最大の日本文化発信地、

に開幕しました。

4人のキュレーター、柏木博 (武蔵野美

ザイン展、「WA―日本のデザインと調和

ダクトを集めた、本格的な現代日本のデ

ラー・オートバイと全面漆塗りの小型スピデルの携帯電話まで。 50年来のベストセ

ーカーなど。 大小160点のデザインプロ

L'HARMON QUOTIDIEN

めのキーワードと言えるでしょう。

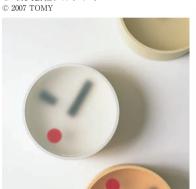
で提示された数々のデザインを読み解くた

「日本」をも意味しています。この展覧会「和」は調和の「和」であるとともに、



↑ 『オムニボット・ワンセブンミュー・

- アイソボット』2007年 D: 苑田文明
- C:株式会社タカラトミー



↑ [kehai] 2004年 D:小泉誠(コイズミスタジオ) C: 株式会社タカタレムノス

Photo by Hiroyuki Shinohara

→ 『サイレントギター』 2001年

なるような、 れた洗濯機。

それぞれに日本のデザインセンスが光

- D:ヤマハデザイン研究所
- C:ヤマハ株式会社
- © YAMAHA Corporation



D: 深澤直人

(NAOTO FUKASAWA DESIGN)

C: KDDI株式会社



↑ 『オーパス-1 ネロ』 2008年

D: 岩崎一郎

(IWASAKI DESIGN STUDIO) C:有限会社エバーグリーンイ

S.1115

スの聴衆も熱心に耳を傾けました。

デザインの真髄を探求する論議に、

フラン

ース。 デザイン性だけでなく機能性にも優

思わず手を触れてしまいたく デリケートなラインの自

なにげない、シンプルな形のフラワー

をテーマとしたシンポジウムを開催。

ル・ジュッセ氏を迎え、

「日本のデザイン

の主任キュレーターであるマリー=ロ

ンターナショナル

©EVERGREEN INTERNATIONAL



**→**『ワンピーススリッパ』 2004年 D: 廣田尚子

(ヒロタ・デザインスタジオ)

C:naoca



D:塚本カナエ (Kanae Design Labo) C: アッシュコンセプト © h concept



↑『スーパーカブ50』1958年

C&D: 本田技研工業株式会社

来場者コメント)が生まれました。

開幕した10月22日には4人のキュレータ

ポンピドゥーセンターデザイン部門

© Honda Motor Co., Ltd.

D: デザイン

ザイン室の洗練された会場サインとミラス

もうひとつの目玉は、

展示空間。

れたドロップペーパーが幾重にも連なる、

それ自体が作品のひとつと言ってもおかし

「幻想的な展示プラットフォー

の空間構成が融合し、

天井から吊り下げら

判の日本人デザイナーチーム、

「トネリコ

ローネ(ミラノ国際家具見本市)

でも大評

C: 会社

のデザインを再発見すると同時に、 パ各地への巡回も予定されています。 デザインの潮流に触れてみませんか? ブダペスト、 ハンブルクほか、 日日 口

(文・牧瀬浩一)